

# 平成30年度青森県公社等経営評価書

(平成29年度決算ベース)

法人名等				法人の自己評価(経営評価指標)	
10	八戸臨海鉄道(株)				
所管課名	企画政策部交通政策課				
決算状況 (単位:千円、%)					
出資	資本金	県出資額	県出資比率		
	570,000	165,000	28.9		
決算	前期純利益	当期純利益	利益剰余金		
	43,402	43,650	507,886		
資産	資産	負債	純資産		
	1,492,717	414,831	1,077,886		
財務分析指標					
自己資本比率	総資産 経常利益率	県財政関与率	総資産回転率	売上高 経常利益率	<b>【目的適合性】</b> <input checked="" type="radio"/> 地域の産業振興に大きな役割を果たしており、引き続き適切な業務実施に努める必要がある。
72.21	4.42	0.00	31.32	14.11	
販売管理費 比率	人件費比率	流動比率	借入金比率		
20.08	42.36	389.14	0.00		<b>【計画性】</b> <input type="radio"/> 計画性のある経営がなされている。
経営評価結果				<b>【組織運営の健全性】</b> <input type="radio"/> 外部のイベントに参加するなど広報活動に努めている。引き続き情報発信に取組む必要がある。また、人材育成にも積極的に取組んでほしい。	
評価区分	A:概ね良好				<b>【経営の効率性】</b> <input checked="" type="radio"/> 売上高の増に加えて人件費比率の改善と経費削減が実現し、昨年度より利益を確保している。引き続き収入の確保及び経費節減に取組む必要がある。
<p>&lt;財務状況&gt;                      財務の状況については、毎期、ほぼ安定して黒字を確保し、順調にその幅を拡大していることは評価できる。</p> <p>&lt;経営状況&gt;                      法人が自己評価した経営評価指標の項目については、各評価項目において、おおむね妥当なものと認められる。</p> <p>&lt;留意事項&gt;                      貨物運輸収入において、安定的な収益確保のため、主要顧客である三菱製紙(株)八戸工場の長期的な操業の見通しを把握した上で、事業を実施していることは評価できる。                      また、八戸市及び青い森鉄道(株)からの業務を受託するなど、鉄道事業以外の兼業収入の確保に取り組んでいる点は評価できるものの、これらについても、相手方の事情等により大きく影響を受けるものであることから、動向を注視しつつ、持続可能な経営基盤の確立に向け、今後の事業の再構築を含め経営のあり方について、検討していくことを望みたい。                      なお、輸送業・鉄道事業は、自然災害発生時には平常時以上に極めて重要な役割を果たすことが求められることから、BCP(事業継続計画)の策定・見直しなど、リスクマネジメントの強化に努めていただきたい。</p>					
<b>【財務状況の健全性】</b> <input checked="" type="radio"/> 財務状況は問題なく健全である。今後も収益拡大、費用削減を徹底し、安定的な黒字確保に向けて取組む必要がある。					